

会 議 結 果 報 告 書

- | | | | | | |
|---|-------|----------------------|----|--------|----|
| 1 | 定例会 | | | | |
| 2 | 開会日時 | 平成28年2月23日（火）午後1時30分 | | | |
| 3 | 閉会日時 | 平成28年2月23日（火）午後2時30分 | | | |
| 4 | 出席者 | 教育長 委員 4人 | | | |
| 5 | 議決件数 | 2件 | | | |
| 6 | 議決の状況 | 原案可決 | 1件 | 承 認 | 1件 |
| | | 一部修正可決 | 0件 | 同 意 | 0件 |
| | | 継続審議 | 0件 | | |
| 7 | 議事録 | 別添のとおり | | | |

教育委員会定例会議事録

1 会議年月日 平成28年2月23日(火)

2 招集の場所 くすのきプラザ 会議室

3 出席者

教育長	高杉	良知
委員	川野	祐二
委員	坂田	眞澄
委員	田村	雅恵
委員	小濱	樹子

計 5人

4 議事日程

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

日程第3 報告第21号 代理行為の承認について
「府中町学校運営等についての調査検討委員会設置要綱の制定について」

日程第4 第18号議案 平成28年第1回府中町議会定例会に提案される教育委員会関係の議案等に対する意見について

5 職務のため会議に出席した者

教育部長	金藤 賢二	教育次長	戸田 秀生
総務課長	胡子 幸穂	学校教育課長	中坊 京子
総務課長補佐	土井 賢二	総務課主任	野田 直子

6 議事の内容

(開議 午後1時30分)

教 育 長 出席委員が定足数に達しておりますので、ただいまから定例教育委員会会議を開催します。

本日の議事日程は、お手元に配布しているとおりですが、よろしいですか。

(異議なし)

教 育 長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。府中町教育委員会会議規則第18条第3項の規定により、私と坂田委員を指名することとしますがよろしいですか。

(異議なし)

教 育 長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

次に、日程第2「教育長報告」を議題といたしたいと思えます。それでは報告をいたします。

教 育 長 ○平成27年度第2回広島県市町教育長会議について

1月27日(水)に平成27年度第2回広島県市町教育長会議が行われました。主な議題は来年度の事業等についての報告がありました。

教育長からのあいさつ

- ・教職員の不祥事について

県立学校の教諭 セクシャル・ハラスメントで停職6ヶ月

県立学校の事務主任 減給10分の1、停職6ヶ月、懲戒処分

県立学校の指導教諭 酒気帯び運転で逮捕

校内研修で改めて見直す必要があるのではないかとということで、市町教育長会でもお願いをされました。

府中町の2月の校長会において、服務についても一度確認を依頼したところでございます。

- ・教科書採択について

学校の校長も関わっているという状況もありましたし、市の教育長も事前に見せてもらっていたということでございました。

- ・広島県教育に関する大綱について

教育委員会が所管している施策だけではなくて知事部局が所管している施策、そして、知事部局と教育委員会が連携して取り組む必要がある施策を合わせた教育施策の全般の方向性について、整理がされて、「幼児期から大学・社会人まで」「オール広島県」、「広島らしさ」この3つを柱としています。この大綱を貫くテーマとして、「一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくり」という広島らしい大綱となっているということでございます。

- ・命を大切にする指導について

子どもの命を失わせない指導を組織的、計画的に進めていただきたい。そのためには、児童・生徒の小さなサインを見逃さないのはもちろんだけれども、児童・生徒の状況を組織的に把握し、その情報を共有することが大切だということでございました。

いじめの事案を例にあげられました。

「いじめの事実を担当が知っていたけれども管理職まで伝わっていなかった。」という場合、報告しなかった担任の責任のみではなくて、組織としての課題を明確にし、組織的に指導できる生徒指導体制を確立していただきたい。

また、進路指導にあたっても、進級・進学・受験など様々な不安や悩みを抱える児童・生徒がいることを前提に、子どもの心情に寄り添いつつ、組織として丁寧な対応ができる進路指導体制を確立していただきたいということでございました。

- ・学びの変革アクションプランについて

「学びの変革」を推進する取組についてでございます。

平成27年度から具体的な取組を開始いたしました。

パイロット校などにおける課題発見・解決学習、中核教員研修を始め、OECD広島創生イノベーションスクールの実施による国際協働型プロジェクト学習も進めております。

平成28年度においては、こうした動きを引き継ぐとともに、指定校における課題発見・解決学習の実践など、これまでの事業に加えながら引き続きしっかりと取り組んでいくことが求められています。

本年夏には、全国高等学校総合文化祭と全国高等学校総合体育大会が開催されます。

- ・平成28年度主要施策の概要について

県の教育委員会で行う施策は、昨年改定された「ひろしま未来チャレンジビジョン」及び「県政運営の基本方針2016」に掲げる「人づくり」と「豊かな地域づくり」に関わる施策でございます。

『「学びの変革」牽引プロジェクト』、『小・中学校課題発見・解決学習推進

プロジェクト』、『異文化間協働活動推進事業』及び『高等学校課題学習推進プロジェクト』の事業が、広島版「学びの変革アクション・プラン」のということになります。新たに「幼児教育アクション・プラン（仮称）」を策定することとしております。

○全員協議会について

2月22日（月）に全員協議会が開催されました。

・府中町の第4次総合計画について

5つの基本目標「みんなで支え合い、未来につなぐまちづくり」、「学び合い、志を育むまちづくり」、「誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり」、「便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり」、「持続可能なまちづくり」があります。

府中町のメッセージとして、子育てしやすいまち、結婚・妊娠・出産・育児という一連の流れの中で意識しながら子育て支援を行います。

「総合計画策定の前提」として府中町の概要、推計人口などがあり、「基本構想」で計画期間と構成、まちの将来像、まちづくりの基本理念、基本目標、目標人口平成37年53,000人目指して取り組んでいきます。その「基本構想」を基に「基本計画」をしていきます。

「先導プロジェクト」は、第4次総合計画の基本理念の実現に向け、まちの発展を牽引する取り組みとして位置づけ、「魅力創造発信プロジェクト」・「安心・安全プロジェクト」「子育て支援プロジェクト」の3つの視点から選定します。

この総合計画を具体的に進めていくための実施計画として、98の事業があります。総額22,537,360千円、教育関係の事業数は15で4,711,360千円でございます。

基本施策1「あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進」（学校教育課）

単位施策1「社会を生き抜く力の育成」

計画事業1「小中連携教育充実事業」

計画事業2「体験活動推進事業」

計画事業3「学校図書館教育充実事業」

単位施策2「志を持ち挑戦する児童生徒の育成」

計画事業1「志を育てる教育事業」

計画事業2「グローバル教育推進事業」

単位施策3「学校・家庭・地域が協働した児童生徒の教育の推進」

計画事業1「コミュニティ・スクール推進事業」

基本施策2「学び合い生きがいを育む社会教育の充実」（社会教育課）

単位施策1「生涯各期に応じた学習機会の提供」

計画事業1「公民館活動事業」

計画事業2「図書館活動事業」

単位施策2「芸術・文化の普及・振興」

計画事業1文化財保護事業

基本施策3「安心・安全で質の高い教育環境の整備」

単位施策1「教育施設・設備の充実」

計画事業1「教育施設改修等事業」（教育委員会総務課）

計画事業2「小・中学校施設耐震化事業」（教育委員会総務課）

計画事業3「小・中学校施設改修等事業」（教育委員会総務課）

計画事業4「社会体育施設改修等事業」（社会教育課）

計画事業5「府中公民館等改築事業」（社会教育課）

計画事業6「府中南公民館改修事業」（社会教育課）

○総務文教委員会について

2月23日（火）に総務文教委員会が開催されました。

来年度の補正予算について、説明をいたしました。
教育長報告では、成人式のお礼と、アンサンブルコンテスト中国大会での金賞、教育奨励賞、卒業式と入学式の案内をしました。

教 育 長 何かご質問等ございませんか。

各 委 員 ○2月9日（火）東小学校の研究会について
・全教職員が真剣に取り組んでいる姿が印象に残りました。児童の学ぶ姿からも学年別学び方ガイドを児童がしっかり理解してそれに基づいて取り組んでいました。
・グループや学級全体で自分たちから考えようとする姿が見られて取り組みの1年目として成果が上がったのではないかと思います。
・グループトークは、慣れてきていて、以前より議論できているように思いました。
・色々な学校の先生が来られて、どういう形で自分たちの学校に戻った時に返していけるのかと疑問に思いました。

学校教育課長 教務主任は研究会に必ず出席し、本日、行われている教務主任研修会につながっています。それぞれの学校でやってきたことを発表し合って来年度に向けて、それぞれの中学校区で主体的な学びの変革を意識した小中連携をさらに進めていきたいと思っています。

川野委員 研究会は各学校で特徴があるのですか。

学校教育課長 どの学校も主体的な学びということで、子供たちが自ら課題を発見し、解決していく授業を目指しているというところは共通しています。その中で、北小学校は、人権教育の指定校であるので、人権が尊重されるかわり、つながりを学校の教育活動の中でどう取り組んでいるかという視点が入っています。東小学校は、パイロット校事業の指定校であるので、課題発見・解決学習を教科では算数、総合的な学習の時間において、学校独自で単元開発をしています。評価についても、何ができたかできないかだけではなく、学んだことを使いこなすことを求めるような評価として、パフォーマンス評価の開発が求められており、パイロット教員が中心となって作り上げています。見ていただいた授業の1時間だけでは分かりにくかったかもしれません。

川野委員 「このような視点でみてください。」というようなものがあれば良かったかと思いました。

学校教育課長 あらかじめお伝えできていたら良かったです。各校が「うちの学校はここがポイントです。」と来ていただいている方に伝えてから授業を見てもらうという形の研究会ができたらいと思います。

川野委員 大学の研修会で、県教委ではアクティブラーニングという言葉はあまり使っていないくて、主体的な学び、深い学びと言っている。アクティブラーニングに踊らされてペアトークをすればいい、授業の中に、形式的なものを何か入れなければならないと勘違いしている場合があり、そうではなく本当の質的なものを求めたいといわれていました。

田村委員 2月26日（金）に女性教育委員会の研修会で「学びの変革について」という題で講話があります。しっかり学んで来たいと思います。
1月28日（木）・29日（金）に全国家庭教育実践交流会に参加させていた

できました。

全国から家庭教育に関わる方が東京オリンピックセンターに集いました。そこで私たち親プロのチームもブースを出させていただいて、2日間交流をさせていただきました。「子育てハッピーアドバイス」を書かれた明橋大二先生の講演もありました。みんなが主体性を持って動けるか他県の発表から学んで、チームや組織で動く教育というのも大切だと思いました。

講演から「子は宝というけれど、親も宝である。」何かにつけて親を教育してしまいそうになるけれども、そうすると親は被害者意識を感じて卑屈になっていくところがあり、引きこもってしまうところがあるので、「お母さんいいですよ。頑張っていっちゃいますよね。」などと否定をしないところが印象に残っています。

人は、人の中から成長するということ、それぞれの良さをお互いが認めて、探して連携しようということを感じた2日間でした。

教 育 長 他に何かございませんか。

教 育 長 ないようでございます。では次にまいります。日程第3、報告第21号「代理行為の承認について（府中町学校運営等についての調査検討委員会設置要綱の制定について）」を議題といたします。説明をお願いいたします。

教育部長 （議案を読み上げ）

教 育 長 何かご質問等ございませんか。

（なし）

教 育 長 ないようでございます。よって日程第3、報告第21号については、原案のとおり承認いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（異議なし）

教 育 長 ご異議ないようでございますので、報告第21号については、そのように決します。では次にまいります。日程第4、第18号議案「平成28年第1回府中町議会定例会に提案される教育委員会関係の議案等に対する意見について」を議題といたします。説明をお願いいたします。

教育部長 （議案を読み上げ）
詳細は総務課長がご説明いたします。

総務課長 平成27年度府中町一般会計補正予算（第4号）についてご説明をいたします。
3月議会に提案される議案として教育委員会からは次の議案をお願いしております。

歳入・歳出予算の補正及び歳出予算の繰越しをお願いしているところでございます。

まず歳入・歳出予算の補正です。歳出で府中中学校校舎耐震化工事の工事請負費49,513千円、監理委託料454千円の増額補正、それに伴う財源措置として、歳入で国庫補助金の学校施設環境改善交付金41,494千円、町債の施設耐震化事業債6,000千円の補正を組んでおります。これは、国の平成27年度補正予算の募集がございました。平成28年度に事業を行うよりも平成27年度に事業を行った方が補助金の国庫交付金の率、起債の条件等が若干良いということで負担が少なくなりますので、できる範囲として平成28年度に行うもの

を平成27年度補正予算として前倒しをして実施しまして、繰越しを行うという形のものでございます。具体的には、仮設校舎が3月にはできる予定です。平成27年度の事業はその仮設校舎建設までを一区切りとして、平成27年度分として予算を計上していたのですが、平成28年8月の現校舎の解体までの工事を、今回の補正に上げまして、その分を平成28年度に繰越しして執行するという形にしております。

当初予算の差額分が、49,967千円の補正予算となっております。

次に繰越明許費として、小学校施設耐震化事業と中学校施設耐震化事業です。

まず、小学校施設耐震化事業ですが、府中中央小学校校舎改築工事において、当初予算に計上した1,693,845千円及び発見された地下埋設物の廃棄等に要する経費として補正予算に計上した116,346千円の計1,810,191千円について、平成27年度中に執行するのが困難なため、全額を繰越すものとする。

府中中学校校舎耐震化工事において、当初予算に計上した工事監理委託料と工事請負費の合計額385,980千円、及び町の財政上有利な国の補正予算に対応するための経費として平成28年3月議会の補正予算に計上した工事監理委託料と工事請負費の合計額49,967千円の総計435,947千円について、平成27年度中に執行するのが困難なため、全額を繰越すものとする。

教 育 長 何かご質問等ございませんか。

(なし)

教 育 長 それでは、平成28年度一般会計予算について説明をお願いします。

総務課長補佐 平成27年度と平成28年度の教育費予算を比較したところ、小学校管理費の耐震分と中学校管理費の耐震分が大きく増減の要因でございます。

一般会計総額は平成28年度が21,442,662千円、平成27年度が18,679,450千円です。全体で2,763,212千円増となっております。教育費としましては、平成28年度が3,621,640千円で、平成27年度が3,514,680千円で、106,960千円増えております。

次に平成28年度当初予算における主な事業と取組み及び課題の方で事業の内容について、追加や変更になった部分の説明をさせていただきます。

今年度、「府中町教育基本計画」（計画期間平成27年～平成31年）では、同基本計画の方向性を決定しました。平成28年度は、府中町第4次総合計画に基づき各種指標を設定し、同基本計画の基本理念「あいさつ 感謝 志をキーワードとした社会総ぐるみの人材育成」に沿った教育施策を実施します。

次に、木の香る学習環境整備事業【新規】では、中学校分は、意見聴取で教育委員の皆さまにご協力していただいたこともありまして、町長査定で認められました。今後も継続していただく話も出ておりますのでご報告させていただきます。

続きまして、府中小学校体育館屋根防水改修工事の2,000千円が町長査定で認められました。体育館天井に漏水跡が認められるため、早期に修繕し建物への影響を最小限に抑えるため屋根防水の一部修繕を行います。

続きまして、平成25年10月31日付で懲戒免職処分となった元職員の免職処分に対する不服申立てについては、平成25年12月27日に広島県人事委員会に審査請求書が提出されました。答弁書、再反論書の提出があり、書面審理が行われました。平成27年1月29日付で裁決が下り、審査請求は棄却されました。この裁決に対する出訴期限は、平成27年7月30日でしたが、不服申立ての提訴はありませんでした。同様に、退職手当不支給処分に対する不服申立てに

については、平成２５年１２月２７日に府中町に審査請求書が提出され、こちらでも書面審理が行われました。平成２７年３月３０日付けで裁決が下り、審査請求は棄却されました。この裁決に対する出訴期限は、平成２７年９月３０日でしたが、不服申立ての提訴はありませんでした。

次に、給食棟内のエアコンについて、今年度実施された保健所の給食施設指導で、全ての施設（４か所）において、給食施設の温度が３０℃を超える日があるとの指摘がありました。大量調理施設衛生管理マニュアルでも調理場は湿度８０％以下、温度２５℃以下に保つことが望ましいとされており、早急に対応する必要があるため枠外要求しましたが、町長査定では認められませんでした。その際、食品の衛生管理上、給食棟内において適正な室温を確保するため、どのような方法が最も効率がよいのか更なる研究をするように指示がありました。他の市町の状況調査を実施する等、調査研究します。

次に小中連携教育充実事業ですが、嘱託講師報償費は、中学校管理運営事業の方で計上しますという話しでしたが、最終的には、この事業で計上させていただいております。

続きまして、公民館管理運営事業の府中南公民館の防音地下室では、ピアノ等が設置されているため、音楽関係の定期活動グループがほぼ毎日利用しています。今年度、９月補正したＣＯ２削減ポテンシャル診断を行った受託業者から防音地下室の環境は、湿度が高く、換気状態が良くない等の理由で最も改善の必要があるとの指摘がありました。

既存の換気扇の改修等について業者からの意見を求めましたが、防音地下室・配管等の構造上困難であると判断されたため、空気消臭除菌装置を設置して、防音地下室の環境の改善を図ります。

これも教育委員の皆さまのおかげで枠外要求が認められましたのでご報告いたします。

大きな変更点といたしましては、以上でございます。

教 育 長 何かご質問等ございませんか。

(なし)

教 育 長 ないようでございます。よって日程第４、第１８号議案については、原案のとおり可決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

教 育 長 ご異議ないようでございますので、第１８号議案については、そのように決します。では次にまいります。

教 育 長 以上で本日の議事日程を全て終了しましたので、これをもって本日の会議を閉会いたします。

(閉議 午後２時３０分)